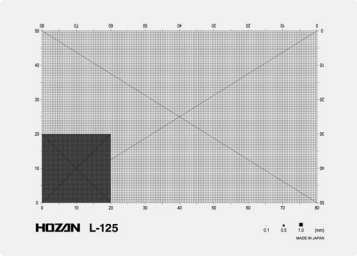
オプション

Webサイトに交換部品などの情報を掲載しております。

オプション

品番	品名	仕様
L-125	スケールシート	線ピッチ:0.1mm/0.5mm 測定時の校正に適しています。

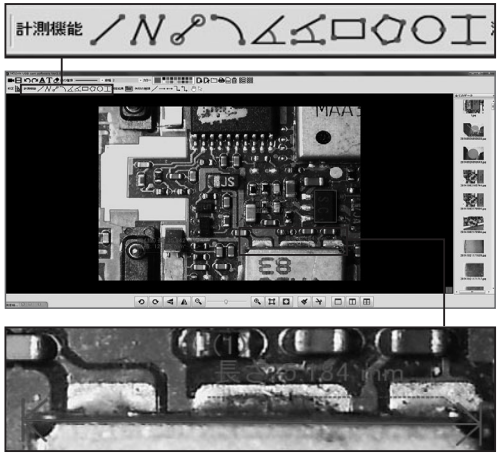


関連ソフトウェア（Image Editor）について

保存した画像をパソコンで編集するためのソフトです。図形やテキストの挿入が可能です。

詳細・ダウンロードは当社Webサイトをご覧ください。

ホーザンWebサイト ＞ サポート&サービス ＞ ソフトウェアダウンロード



マイクロスコープの選定をサポート

Zoom & Focus

Zoom & Focus 検索

製造元 ホーザン株式会社

本社 〒556-0021
大阪市浪速区幸町1-2-12
https://www.hozan.co.jp/

26.10

本製品は検査・観察用のカメラです。
用途以外には使用しないでください。

HOZAN

取扱説明書

L-852

モニター出力カメラ

業務用

このたびはホーザン L-852 モニター出力カメラ をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。本製品はHDMIケーブルでモニターと接続してご利用いただけるフルHDカメラです。

梱包内容をご確認いただき、不足、破損のある場合は、お求めの販売店もしくは当社までお申し出ください。
この取扱説明書には下記のマークをつけています。

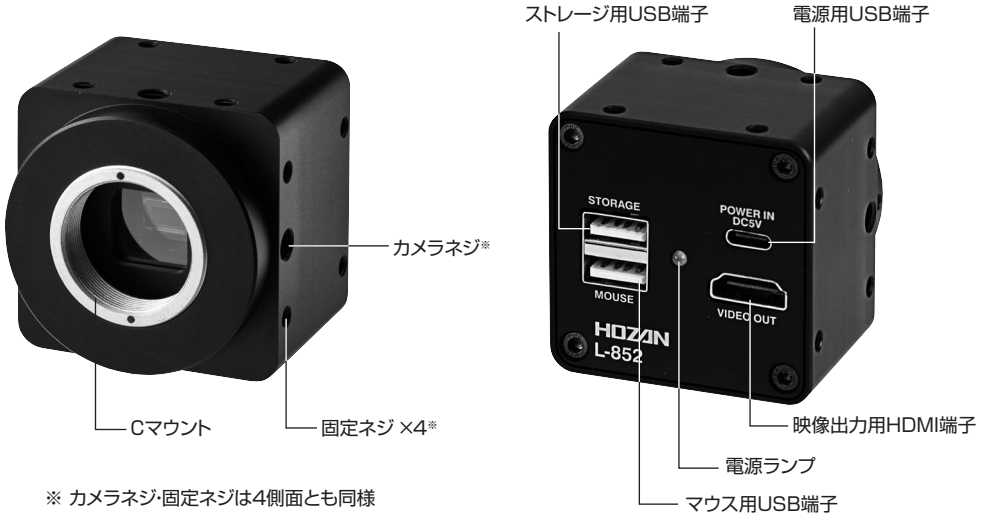
⚠ 拡大損害が予想される事項

- この取扱説明書をよくお読みいただき、大切に保管してください。
- 第三者に譲渡・貸与される場合も、この説明書を必ず添付してください。
- 本製品に関するお問い合わせは、お求めの販売店もしくは当社にご連絡ください。

もくじ

各部の名称 …… 2-3
安全上のご注意 …… 4-5
本体の使用方法 …… 5-20
・準備 …… 5-6
・使用方法 …… 6
・基本操作 …… 7-9
・機能説明 …… 10-20
日常点検 …… 21
メンテナンス・保管方法 …… 21
製品の廃棄について …… 22
故障かな？と思ったら …… 22
お問い合わせ窓口 …… 22
基本仕様 …… 23
オプション …… 24

各部の名称



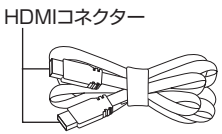
※ カメラネジ・固定ネジは4側面とも同様

各部の名称

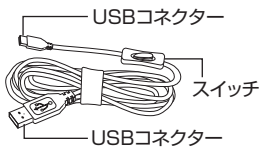
梱包内容

本体

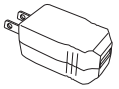
保護キャップ
（本体に装着）



HDMIケーブル



USB電源ケーブル

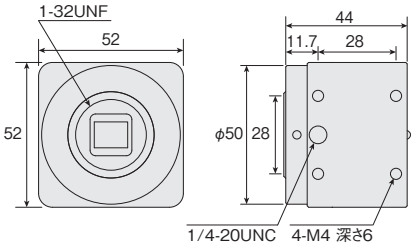

ACアダプター

- USBメモリ
- USBマウス
- マウス用電池（動作確認用につき、寿命の保障はございません。）

用意するもの

- HDMI入力・フルHDに対応したモニター
- Cマウントのレンズ
- ベース、ホルダー、照明など（必要に応じて）

寸法図



安全上のご注意

使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しく使用してください。

この取扱説明書には下記のマークを付けています。

⚠拡大損害が予想される事項　禁止行為　必ず行う　分解禁止　ぬれ手禁止　水ぬれ禁止

この取扱説明書ではご使用上の注意事項を次のように区別しています。

⚠ 警告 …死亡、重傷をともなう重大事故のおそれがある内容のご注意
⚠ 注意 …傷害や物的損害のおそれがある内容のご注意

なお、⚠ 注意 として記載されていても、あるいは特に記述がなくても、状況によっては重大な結果をまねくおそれがあります。正しく安全にご使用ください。

⚠ 警告　死亡、重傷をともなう重大事故のおそれがある内容のご注意

絵表示	重要事項	危害・損害
	水・薬品・油等の液体に浸さない。	ショート・感電・火災・故障のおそれがある。
	濡れた手で操作しない。	
	発熱物・発火物の近くで使用しない。	発煙のおそれがある。
	分解、改造をしない。	火災・感電・ケガ・故障のおそれがある。

⚠ 注意　傷害や物的損害のおそれがある内容のご注意

絵表示	重要事項	危害・損害
	次のような場所では使用・保管しない。 ・振動のある場所 ・ホコリの多い場所 ・高温／多湿の場所 ・静電気、電気的ノイズの発生しやすい場所 ・強い磁気の発生する場所 ・直射日光の当たる場所	故障のおそれがある。
	コードやケーブルは傷つけたり、無理に曲げたり、加工したり、ねじったり、たばねたり、重いものを挟み込んだりしない。	火災・感電・ショートのおそれがある。
	安定した場所に設置する。	落下・転倒による故障のおそれがある。
	レンズと組み合わせた状態で直射日光に向けない。	撮像素子の破損のおそれがある。
	レンズとの接続時は締め込みすぎない。	Cマウントの破損のおそれがある。
	重いレンズを取り付けた状態で、カメラ部のみを持たない。	

本体の使用方法

準 備

1. Cマウントの保護キャップを取り外す

2. レンズを取り付ける

3. ホルダー、照明など周辺機器を取り付ける

必要に応じて取り付けてください。

4. USBマウスを接続する

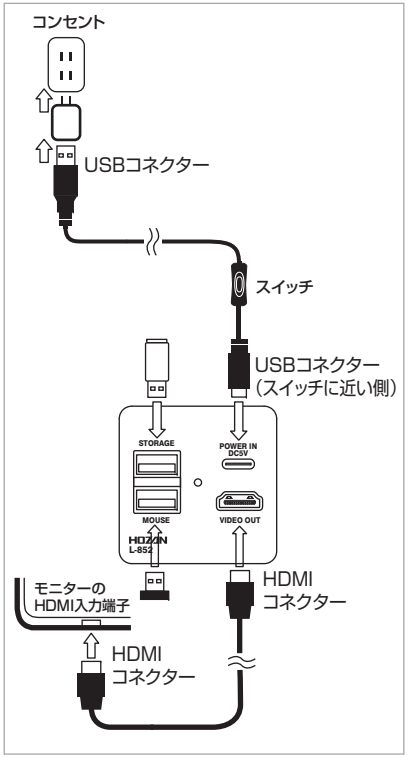
本体背面のマウス用USB端子にUSBマウスを接続します。

5. 本体とモニターを接続する

HDMIケーブルのHDMIコネクターを本体背面の映像出力用HDMI端子とモニターのHDMI入力端子に接続します。

付属のHDMIケーブル以外をご使用の場合

HDMIケーブルを延長のために交換される場合は、二重シールドされた長さ5mまでのHDMI2.0以上のケーブルをお勧めします。
モニター側の性能にもよりますが、5mを超えると信号が減衰し、受像できない場合がありますので、ケーブル等の規格・仕様をよくご確認ください。



6. USB電源ケーブルを接続する

USB電源ケーブルのUSBコネクター（Type-C）を本体背面の電源用USB端子に、USBコネクター（Type-A）をACアダプターに差し込みます。
ACアダプターはコンセントに差し込んでください。
※ 付属のUSB電源ケーブル・ACアダプター以外を使用すると動作しない場合があります。

本体の使用方法

準 備

USBメモリの接続方法

本体背面のストレージ用USB端子にUSBメモリを接続します。
USBメモリを接続しなくても使用できますが、次の機能が使用できません。

- 静止画/動画撮影
- 寸法測定の保存、エクスポート

※ 本機にフォーマット機能はありません。データを全削除する場合やUSBメモリが認識されない場合は、パソコンなどを使用してFAT32形式でフォーマットをしてください。

> **注意** 故障やデータ破損のおそれがある。
>
> USBメモリの抜き差しは電源がOFFのときに行ってください。

使用方法

1. 起動する

USB電源ケーブルのスイッチをONにします。電源ランプが点灯し、数秒後にリアルタイムの映像がモニターに表示されます。

2. 基本設定を行う

8ページ「日時設定」「言語設定」（英語・中国語・スペイン語）を行います。

3. 拡大観察を行う

作動距離やレンズを調整してピントを合わせ、拡大観察をします。
各機能の基本操作は次ページ以降をご確認ください。

画面の構成、操作方法・・・　7ページ
基本設定 ・・・・・・・・・・・ 8ページ
・・・・・・・・・・・・ アイコン一覧・・・・・・・・・　8~9ページ

4. 使用後は電源をOFFにする

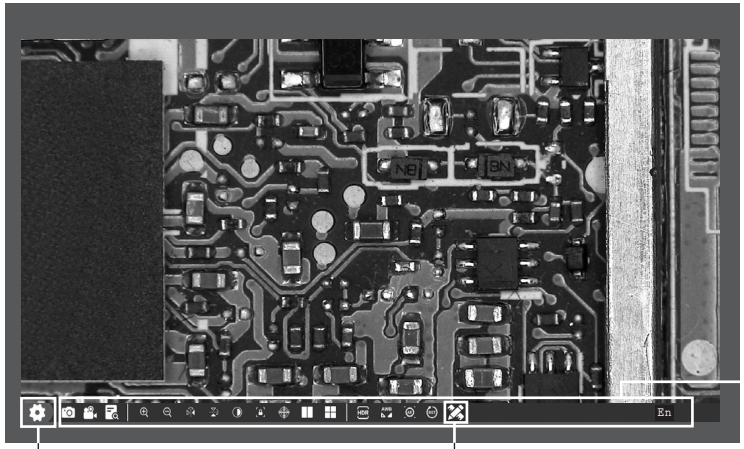
USB電源ケーブルのスイッチをOFFにします。電源ランプが消灯します。

本体の使用方法

基本操作

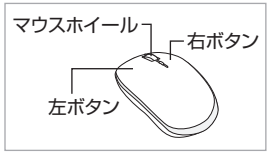
画面の構成

起動すると、リアルタイムの映像が表示されます。マウスを操作すると各種機能が使用できます。

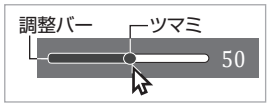


操作方法

アイコンは、マウスポインタ を合わせてから左ボタンをクリックします。
機能によっては右ボタンを使用する場合もありますが、
説明文中で特に記載がない場合は左ボタンを使用してください。



調整バーは、ツマミ部分にマウスポインタ を合わせ、
左ボタンで左右にドラッグします。



マウス操作から反映までに時間を要する場合があります。
操作が反映されてから次の操作を行ってください。

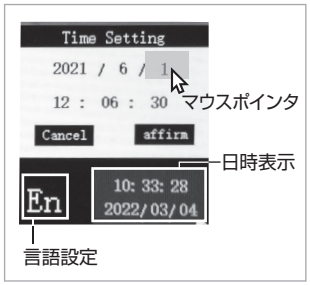
本体の使用方法

基本操作

基本設定

日時設定

① マウスを操作して画面右下の日時表示をクリックします。
② Time Setting の下に表示された日付(年/月/日)と時刻(時：分：秒)にマウスポインタを合わせ、マウスホイールを回して設定を変更します。
③ affirm をクリックします。



言語設定

① 日時表示の左側にある「言語設定」をクリックします。
② 設定したい表示言語をクリックします。
※ 本書は英語に設定した場合で解説しています。

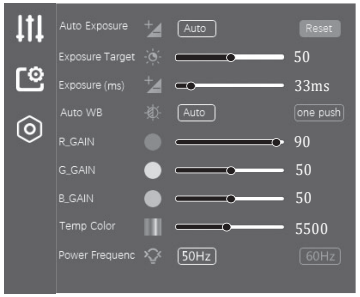
アイコン一覧

① メインメニュー
撮影やズームなど、主な操作を行います。(機能説明：10～13ページ)

	静止画撮影		動画撮影		プレビュー		モノクロ表示
	ズームイン		ズームアウト		水平反転		垂直反転
	表示画面のロック		クロスライン表示		比較表示		4画面表示
HDR	HDR表示	AWB	オートホワイトバランス切替	AE	露出切替	RST	リセット

② 設定メニュー
画質調整やライン表示などの設定を行います。(機能説明：14～16ページ)

画質調整①



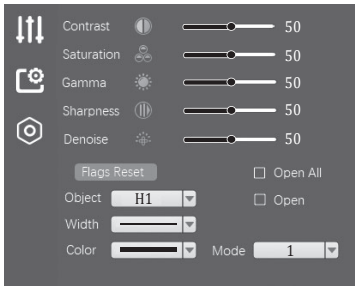
Auto Exposure	露出オート	Exposure Target	明るさ
Exposure (ms)	露光時間	Auto WB	オートホワイトバランス
R_GAIN G_GAIN B_GAIN	ゲイン(赤/緑/青)	Temp Color	色温度
		Power Frequenc	周波数
Reset	リセット		

本体の使用方法

基本操作

アイコン一覧

画質調整②・ライン表示設定



Contrast	コントラスト	Saturation	彩度
Gamma	ガンマ	Sharpness	シャープネス
Denoise	ノイズ低減	Flags Reset	ライン設定のリセット
Open All	全てのラインの表示/非表示	Open	選択中のラインの表示/非表示
Object	編集するラインの選択	Width	ラインの線幅を変更
Color	ラインの色を変更	Mode	表示パターンの選択

保存先・バージョン情報

Storage	撮影データ保存先 (変更はできません)
Version	バージョン情報

③ 計測メニュー
リアルタイムの映像で距離や角度、面積などを計測します。(機能説明：17～20ページ)

	座標		フリーハンド		2点間距離(水平)		2点間距離(垂直)
	矢印		2点間距離		平行線距離		垂直・点間距離
	3点角度		長方形		多角形		円弧
	円 (半径指定)		円 (2点指定)		円 (3点指定)		直線・円心間距離
	同心円間距離		同心2点間距離	T	テキスト		色指定
	線幅設定		全削除		保存	XML	エクスポート
default	校正データの選択		校正設定		元に戻す		終了

本体の使用方法

機能説明

1. メインメニュー

画面下部にマウスポインターを移動させるとメインメニューが表示されます。
映像の上でクリックするとメインメニューの表示が消えます。

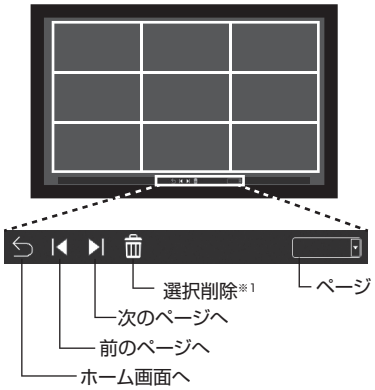
静止画撮影　　動画撮影

静止画/動画を撮影します。
撮影後、保存ファイル名が画面中央に表示されます。ファイル名は00000から始まる連番（静止画・動画共通）となります。
　例：IMG00004.JPG(静止画)、VID00006.avi(動画)
動画撮影中には画面左下に撮影時間が表示され、再度アイコンをクリックすると撮影を終了します。撮影中は他の機能が使用できません。

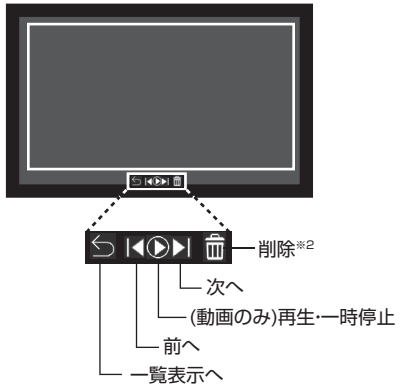
プレビュー

保存した静止画/動画を表示します。
表示したい静止画/動画をクリックすると拡大表示や動画の再生が可能です。

● 一覧表示



● 静止画/動画を拡大表示



※1 選択削除
　をクリックするとチェックボックスが表示され、複数の静止画/動画を削除できます。削除する静止画/動画を選択し、再度 をクリックすると選択肢が表示されますので、YESを選択すると削除できます。

※2 削除
　拡大表示している静止画/動画を削除します。 をクリックすると選択肢が表示されますので、YESを選択すると削除できます。

一覧表示の画面で右クリックして削除することも可能です。

本体の使用方法

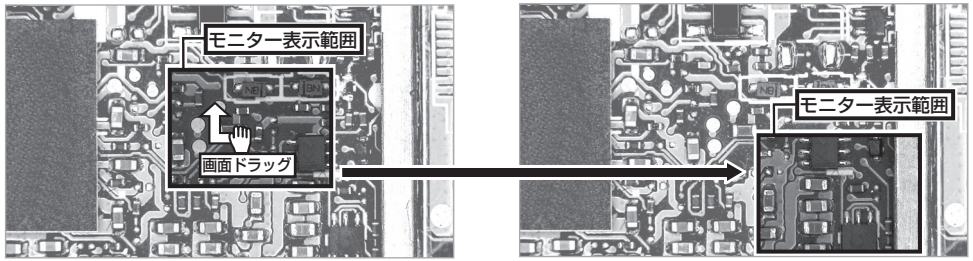
機能説明

1. メインメニュー

ズームイン(拡大)　　ズームアウト(縮小)

アイコンを長押しすると映像を拡大/縮小※します。
マウスホイールを操作することでも拡大/縮小が可能です。
1～10倍の間で調整可能で、拡大時に画面をドラッグすると表示エリアの移動ができます。
※ 画面左下に表示される倍率はデジタルズームの倍率であり、実際に得られる倍率とは異なります。デジタルズームは表示している映像のみ有効です。デジタルズームをした状態で撮影しても１倍の状態で保存されます。

【ズーム使用時】



水平反転　　垂直反転

映像を水平方向、垂直方向に反転します。
アイコンをクリックすると画面が反転し、画面左下に現在の状態が表示されます。
水平・垂直方向を併せて反転させることも可能です。

【映像反転イメージ】

モノクロ表示

映像をモノクロで表示します。
モノクロ表示にすると画面左下に「Black and White」と表示されます。
アイコンを再度クリックすると「Normal Image」と表示され、カラー表示に戻ります。

本体の使用方法

機能説明

1. メインメニュー

表示画面のロック

表示画面を現在の映像で固定します。
固定中は画面左下に「FROZEN」と表示されます。
固定時には他の操作は行えません（クロスライン、ライン表示を除く）。
固定中の表示画面を保存することはできません。一時的な保持に使用してください。
アイコンを再度クリックすると「UNFROZEN」と表示され、固定が解除されます。

クロスライン表示

画面上にクロスラインを表示します。
クロスライン表示中に撮影した静止画/動画には、クロスラインは保存されません。
アイコンを再度クリックすると、クロスラインが非表示になります。

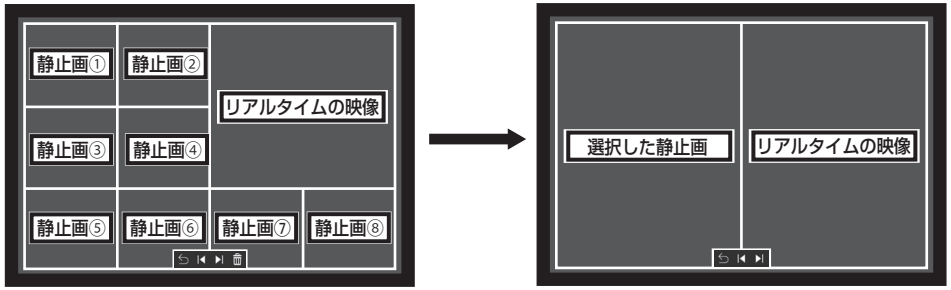
比較表示

リアルタイムの映像と保存した静止画を並べて表示します。アイコンをクリックすると左下のような画面に切り替わり、静止画が最新のものから順に一覧で表示されます。表示したい静止画を選択することで2画面表示に切り替わります。

メニューバーの操作方法は下記の通りです。

ホーム画面へ 前へ 次へ 選択削除

※ 2画面表示時は、表示範囲が半分になります。画面をドラッグして、表示範囲を調整してください。



本体の使用方法

機能説明

1. メインメニュー

4画面表示

映像を4画面に複製します。
各画面をダブルクリックすると画面を固定することができます。
4画面表示中は静止画・動画の撮影や画質調整など、一部機能の使用が制限されます。

HDR表示

映像をHDR（ハイダイナミックレンジ）で表示します。
HDR機能を使用することで映像の明暗差が少なくなり、
白飛びや黒つぶれを抑えることができます。

オートホワイトバランス切替

オートホワイトバランスのモードを交互に切り替えます。
Auto White Balance：ホワイトバランスを自動調整します。
ROI White Balance ：任意の領域をもとにホワイトバランスを自動調整します。
枠はドラッグで移動、マウスホイールでサイズ変更ができます。
※ ホワイトバランスとは周囲の光の色に応じて映像の色みを補正し、白い対象物を白く映すための機能です。

露出切替

露出のモードを交互に切り替えます。
Auto Exposure：露出を自動で調整します。
Manual Exposure：設定メニューで設定した露出が反映されます。
※ 露出とは光の取り込む量によって映像の明るさを調整する機能です。

リセット

表示設定や画質調整（設定メニューでの画質調整も含む）をリセットします。
クロスライン表示とライン表示はリセットされません。

本体の使用方法

機能説明

2. 設定メニュー

画面左下の をクリックすると設定メニューが開きます。設定メニューは の3つのタブで構成されています。

画質調整①

設定	機能説明
Auto Exposure 露出オート	Auto をクリックすると露出を自動調整します。メインメニューの露出切替も連動して Auto Exposure に切り替わります。
Exposure Target 明るさ	映像の明度を調整します。
Exposure (ms) 露出（時間）	映像1コマあたりの光を取り込む時間を設定します。長くすると映像が明るくなりますが、フレームレートが低下します。調整時はメインメニューの露出切替も連動して Manual Exposure に切り替わります。
Auto WB オートホワイトバランス	Auto をクリックするとホワイトバランスを自動調整します。 メインメニューのオートホワイトバランス切替も連動して Auto White Balance に切り替わります。 one push をクリックするとクリック時の映像をもとにホワイトバランスを調整します。自動調整は行われなくなります。
R_GAIN G_GAIN B_GAIN ゲイン(赤/緑/青)	映像の色合いを調整します。 調整時はホワイトバランスの自動調整が行われなくなります。
Temp Color 色温度	色温度を調整します。 調整時はホワイトバランスの自動調整が行われなくなります。
Power Frequenc 周波数	電源周波数を設定します。 蛍光灯などのちらつきが発生する場合に有効です。 ご使用地域の電源周波数（50Hz/60Hz）に合わせてください。

本体の使用方法

機能説明

2. 設定メニュー

画質調整②・ライン表示設定

設定	機能説明
Contrast コントラスト	映像の明暗の差を調整します。
Saturation 彩度	映像の鮮やかさを調整します。
Gamma ガンマ	ガンマ補正を行います。
Sharpness シャープネス	映像のエッジ（輪郭）を強調します。
Denoise ノイズ低減	映像のノイズを低減します。
	ライン表示（16ページをご覧ください。）

保存先・バージョン情報

設定	機能説明
Storage 撮影データ保存先	保存先を変更することはできません。
Version バージョン情報	現在のカメラのバージョン確認ができます。Webサイトにてファームウェアのアップデートを案内する場合がございます。

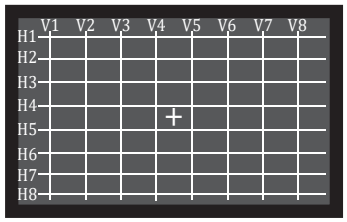
本体の使用方法

機能説明

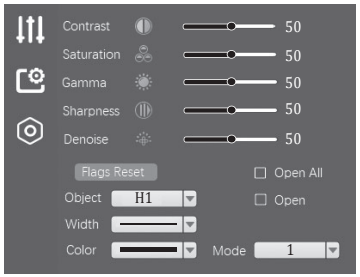
2. 設定メニュー

ライン表示について

水平ライン８本(H1～H8)、垂直ライン８本(V1～V8)、センタークロスライン（Cross）を表示します。それぞれ表示/非表示や位置などが設定できるほか、表示パターンを８つまで保存できます(初期状態では全て同じです)。



画質調整②・ライン表示設定



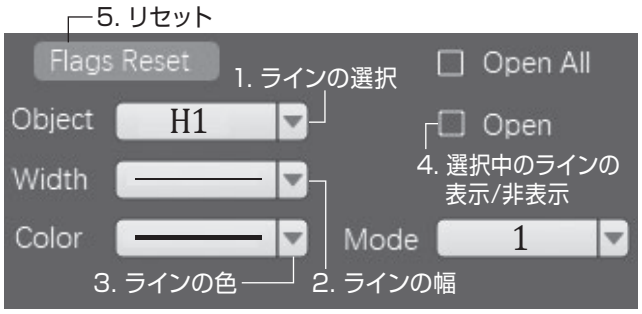
表示パターンの選択

Mode 1 をクリックすることで表示パターン(1～8)を選択できます。各パターンは個別に設定することができます。

ライン表示のON/OFF

☐ Open All をクリックすることですべてのライン表示を一括してON/OFFできます。変更は選択中の表示パターンにのみ反映されます。

ライン表示の設定



1. **ラインの選択**
   設定するラインを選択します。
2. **ラインの幅**
   選択しているラインの幅を設定します。
3. **ラインの色**
   選択しているラインの色を設定します。
4. **選択中のラインの表示/非表示**
   ☐ Open のチェックを外すと、選択しているラインが非表示になります。
5. **リセット**
   Flags Reset をクリックすると、選択している表示パターンの設定が初期状態に戻ります。

ラインの位置調整

ラインをドラッグすると位置の調整ができます。

本体の使用方法

機能説明

3. 計測メニュー

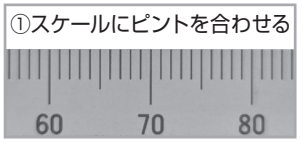
メインメニューの をクリックすると計測メニューが表示されます。
計測を行うにはあらかじめ校正が必要です。
※ マウス操作で校正するため、操作の加減で計測結果にずれが生じます。本機の計測機能は簡易的なものとしてご使用ください。

校正について

拡大された映像から実際の寸法を割り出せるように、両者の比率を設定します。
事前にレンズのズーム調整リングやピント調整リングを調整し、計測したい倍率に合わせてから、次の手順で校正を行ってください。

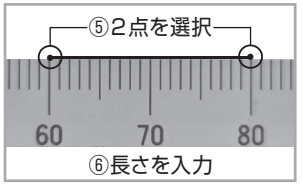
校正データの作成

① スケール(直尺や方眼スケールなどの長さが分かるもの)を置き、ピントを合わせます。
※ 作動距離を調整してピントを合わせてください。レンズのピント調整リングなどを操作すると倍率がずれてしまいます。

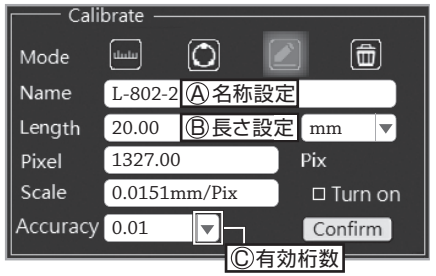


② をクリックして校正設定を開きます。

③ をクリックして校正データを新規作成します。校正メニューが非表示になったあと、2点をクリックして長さがわかる直線を選択してください。 の代わりに をクリックして3点で円を選択することも可能です。



④ 各種設定を入力・選択します。
Ⓐ名称設定：クリックすると入力できます。
Ⓑ長さ設定：③で選択した2点間の長さ（円の場合は直径）を入力し、単位を選択します。
Ⓒ有効桁数：計測値の表示桁数を選択します。



⑤ Confirm をクリックして校正メニューを終了します。

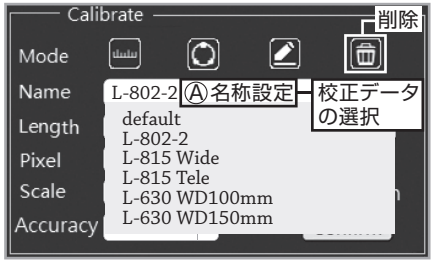
※ 校正データは23パターンまで保存できます。

校正データの編集・削除

① をクリックして選択されていない状態にします。

② Ⓐをクリックして編集・削除したい校正データを選択します。

③ をクリックして選択された状態にすると、ⒶとⒷが修正できます。
また、 をクリックすると削除できます。



本体の使用方法

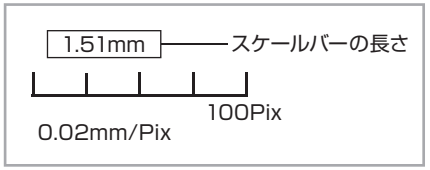
機能説明

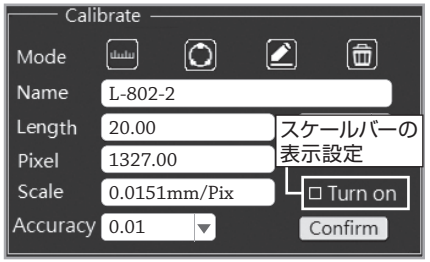
3. 計測メニュー

スケールバーの表示設定

画面右下にスケールバーを表示することができます。
校正メニュー右下の Turn on をクリックして
チェックを入れると表示、チェックを外すと非表示
となります。

※ 全ての校正データに反映されます。
※ 表示内容を変更することはできません。



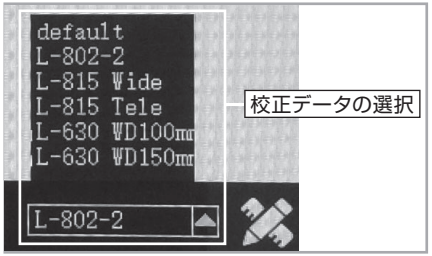


計測について

校正データをもとに、リアルタイムの映像から距離や角度、面積などを計測します。

校正データの選択

計測メニューの ▲ をクリックすると、保存した
校正データが表示されます。
計測する条件に合った校正データを選択して
ください。



計測方法

計測ツールを選択し、マウス操作でリアルタイムの映像の計側したい個所を指定します。
計測値が表示されたらクリックしてください。クリックしたところに計測値が固定されます。

描画の移動・削除

映像の上を右ボタンでクリックすると、計測ツールの選択が解除され、マウスカーソルが
↖ に戻ります。その状態で描画をドラッグすると移動、ダブルクリックすると削除できます。

本体の使用方法

機能説明

3. 計測メニュー

計測ツール一覧

	座標	十字線を描画し、その座標を表示します。
	フリーハンド	フリーハンドで線を描画し、その長さを計測します。
	2点間距離(水平)	水平な2点間の距離を計測します。
	2点間距離(垂直)	垂直な2点間の距離を計測します。
	矢印	矢印を描画します。
	2点間距離	2点間距離を計測します。
	平行線距離	平行線の距離を計測します。
	直線-点間距離	直線までの距離を計測します。
	3点角度	3点間の角度を計測します。
	長方形	長方形の周長(C)と面積(S)を計測します。
	多角形	多角形の周長 (L) と面積 (S) を計測します。
	円弧	円弧の長さを計測します。
	円(半径指定)	中心と半径を指定して円を描画し、直径(D)、円周(C)、面積(S)を計測します。
	円(2点指定)	2点を指定して円を描画し、直径(D)、円周(C)、面積(S)を計測します。
	円(3点指定)	3点を指定して円を描画し、直径(D)、円周(C)、面積(S)を計測します。
	直線-円心間距離	直線と円心の距離を計測します。
	同心円間距離	同心円の半径の差を計測します。

本体の使用方法

機能説明

3. 計測メニュー

計測ツール一覧

	円心2点間距離	2つの円の中心間距離を計測します。
	テキスト	テキスト（アルファベット・記号）を入力します。
	色指定	描画やテキストの色を選択します。
	線幅設定	描画の線幅を設定します。
	全削除	描画・テキストを全削除します。
	保存	表示映像・描画・テキストを静止画として保存します。
	エクスポート	計測結果を .xls 形式で保存します。
	元に戻す	描画・テキストを1つ前の状態に戻します。
	終了	メインメニューに戻ります。

日常点検

安全にご使用いただくために下記の日常点検をお勧めします。

点検項目	点検内容	処置方法
設置場所	次のような場所に設置していませんか。 ・振動のある場所 ・静電気、電気的ノイズの発生しやすい場所 ・ホコリの多い場所 ・強い磁気の発生する場所 ・高温／多湿の場所 ・直射日光の当たる場所	これらの条件に当てはまらない設置場所に変更してください。
コード	コード類が痛んだり、差し込みがゆるんだりしていませんか。	断線など破損している場合は使用せずに、当社まで点検・修理をご依頼ください。
部品	ネジなどの部品は正しく取り付けられていますか。	正しく取り付けることができない場合は当社まで点検・修理をご依頼ください。
発熱	異常に熱くなることはありませんか。	異常がある場合は使用せずに、当社まで点検・修理をご依頼ください。

メンテナンス・保管方法

本体の保守、お手入れ

⚠ 注意 表面が溶けたり変質・変形したりするおそれがある。

	シンナー、ベンジンまたはアルコール及び有機溶剤を含むクリーナーなどは使用しないでください。

● 本体・コード類にホコリが付着している場合は取り除いてください。

保管方法

⚠ 注意 ケガや器物損傷のおそれがある。

	子どもの手の届かない安全なところに保管してください。
	長期間使用しない場合は、保護キャップを取り付けて保管してください。

● ACアダプターをコンセントから抜き、ケーブル類を本体から取り外して保管してください。
● 高温・湿気・ホコリを避けて保管してください。

製品の廃棄について

廃棄するときは各自治体（または事業所）の廃棄方法に従ってください。

故障かな?と思ったら

症状	考えられる原因	対処方法
モニターに映像が表示されない	モニターの電源がONになっていない。	モニターの電源をONにしてください。
	モニターの入力切替が適切でない。	HDMIケーブルを接続したHDMI入力端子に入力切替してください。
	映像は表示されているが画面が暗い。	保護キャップの外し忘れ、レンズの絞り調整などをご確認ください。
	HDMIケーブル・USB電源ケーブルを正しく接続していない。	5ページを参照して正しく接続してください。
使用中に画面が動かなくなった	本体の処理能力に負荷がかかっている。	USB電源ケーブルのスイッチをOFFにした後、再度ONにして起動してください。 ※保存したデータは消失するおそれがあります。 ※連続的な操作（アイコンを何度もクリックするなど）を抑えると症状の発生を減らすことができます。
USBメモリが認識されない	USBメモリのファイルシステムがFAT32ではない。	パソコンなどを使用してFAT32形式でフォーマットを行ってください。
	USBメモリが故障している（パソコンなど他の機器でもUSBメモリが認識されない場合）	故障していないUSBメモリをご用意ください。

本製品は消耗品です。寿命は使用条件や、回数によって異なります。
取扱説明書およびWebサイト「よくあるご質問」を読んでも解決しない場合は、下記のお問い合わせ窓口までご連絡ください。
技術的なお問い合わせ、修理のご依頼などに対応しております。

よくあるご質問（FAQ）

Webサイトでは、頻繁にお問い合わせがある質問を製品カテゴリごとにまとめて紹介しています。
ぜひご活用ください。
http://faq.hozan.co.jp/support/

お問い合わせ窓口

ホーザン テクニカルホットライン
06-6567-3132
E-mail：th@hozan.co.jp
【月曜日から金曜日（祝日を除く）の10:30~12:00、13:00~17:00】
https://www.hozan.co.jp/

基本仕様

撮像素子	1/2.8" CMOSイメージセンサ
出力コネクター	HDMI
有効画素数	1920×1080（200万画素）
保存画素数	静止画　1920×1080（200万画素） 動画　1920×1080（200万画素）
記録ファイル形式	静止画 JPG　動画 AVI（30fps固定）
記録媒体	USBメモリ（USB2.0 / 最大128GB）
フレームレート	最大60fps
レンズマウント	Cマウント
ソフトウェア	専用OS搭載 基本機能：プレビュー、静止画・動画撮影 表示機能：デジタルズーム（1~10倍）、画像反転、画面固定、モノクロ表示、ライン表示、HDR表示 調整機能：露出、ホワイトバランス、周波数、ガンマ、コントラスト、彩度、明度、シャープネス、ノイズ軽減、RGB 簡易計測機能：座標、フリーハンド、2点間距離、平行線距離、直線-点間距離、3点角度、長方形、多角形、円弧、円、直線-円心間距離、同心円間距離、円心2点間距離
電源	DC5V（ACアダプター付）
消費電力	3W
重量	166g

■ USBマウス・HDMIケーブル（2m）・USB電源ケーブル（1.5m）・ACアダプター・USBメモリ 付